

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 糖尿病患者の自律神経障害における動脈弾性機能と心機能との関連性を明らかにする研究』

研究機関名 東邦大学医療センター佐倉病院

研究責任者 臨床生理機能検査部 職位・氏名 技師長補佐・田端強志

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は糖尿病患者の自律神経障害における動脈弾性機能や心機能との関連性を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、糖尿病の自律神経障害における血管や心臓の病気を早期発見できる可能性につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

臨床情報: 検査データ(血液検査、心電図、動脈弾性機能検査、心臓超音波検査など)、病歴(高血圧や脂質異常症、糖尿病の有無や期間)、服薬状況や心血管イベント(心筋梗塞や脳梗塞などの発生状況)など。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター佐倉病院 病院長 鈴木啓悦

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2020年1月1日から2023年8月30日までに、東邦大学医療センター佐倉病院において糖尿病の治療目的で入院した方

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター佐倉病院 研究代表者: 田端強志 役職: 技師長補佐

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

代表施設名: 東邦大学医療センター佐倉病院 研究責任者: 田端強志

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、亡くなった方や認知症、精神疾患などにより、ご本人が研究参加の意思表示を行う能力がないと判断される場合には、

代諾者による意思表示も認められます。お申し出は 2025 年 8 月までをお願いいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター佐倉病院 臨床生理機能検査部

職位・氏名 技師長補佐・ 田端強志

電話 043-462-8811